○マイボトル，マイバックを持ち歩きゴミを減らす
○園外保育で行った下水道科学館で見た"水の番人"の映像の中で
おうちで流される水は海につながっているから海をよごさないように気をつけよう
と学んだようです。
食べ残し，飲み残しがないよう心がけようと話し合いました。

冬休みに、鳴海ヶ丘幼稚園のみなさんは、地球のために、いろいろな取り組みをしてくれましたね‼
これからも、地球に優しい♡活動をして、地球を大切にしましょう‼




たくさんのチャレンジをありがとうございました。一部を紹介させていただきます。

・自分が食べたお菓子のゴミは、表紙を確認してきちんと分別してゴミ箱へ捨てる。
・寒いからといってやみくもに暖房をつけず、なるべく同じ部屋で過ごす。
・お風呂を連続で入ることで無駄な追いだきなどを減らす。

SDGs



・水を出しっぱなしにしない。
・エアコンはこまめに消すがつけっぱなしにする
・お休みは長い日だけにして、ガスと水道を節約する
・好き嫌いなく何でも食べる。
・食材は使いたい分だけ買う
・壊れたら、すぐに買いかえず、なるべく長く使える物をする
・エコバックをもちあるく。プラスチック袋をもらわない。
・紙や容器ゴミは、工作材料として使ってからすてる。
・車を使わずに、近くへは自転車に乗る。

みかんのがで いろみず あそびをしました。




フードロスへの取り組として、食べる分以外余分に買わない、残さない。に気をつけました。
毎日の窓の結露は水切りワイパーでペットボトルに水をためて少しだけど植木にあげました。



冬休みの間、大好きなトミカで遊びながら、車はガソリンや電気を使って走っていること、ガソリンをたくさん使うと二酸化炭素がどんどん増えて地球が暑くなってしまうことを話しました。二酸化炭素をなるべく出さないように、電気で走る車や電気とガソリンを使うハイブリット車が作られている事、普段の生活の中でもできることがあると知った息子は、お散歩の時に「これは電気の車？」とパパに質問をしたり、車の図鑑を見てみたり、普段の生活の中でも、ゴミの分別や電気がつけっぱなしになっている部屋の電気を消したりと自分からしてくれるようになったと思います。




・ご飯の準備で、食べられる量を考えてよそう。
・ダンボールや印刷ミスの紙で工作やおえかきをして、使いたおす。
・古くなった調理器具でおままごと。
・散歩で体力をつける。
・大きな声であいさつ（お店や近所の人など）

② なわとびチャレンジ：姉は2重とび，妹は前とびを連続で10回とぶことを決めて挑戦する。

③ おもちゃリサイクル：使っていないおもちゃも多いので
・使うもの　・すてる（人にあげる）もの　・リサイクルするもの
で整理する。

冬休みを通して、目標①②食べ物の大切さを意識して食事することを心掛けました。
主にフードロスをなくすことを考え、食材を色々なメニューにして食事をしました。
サンドイッチを作る際に残るパンの耳はラスクにしておやつにすることで、食事を楽しみながら工夫をして無駄をなくすということを体感出来たようでした。
また大根の葉で作る菜めしご飯は「おかわり!!」という声が思わずまるほど、大好きなメニューになったようです。
これからも楽しみながら家族全員でSDGsについて考えながら生活に取り入れていきたいと思います。そして子供たちの明るい未来につなぐことが出来たら嬉しいです。

⑫ つくる責任つかう責任
→ モノを増やさず今あるモノで代用できないか工夫して生活する




こどもと一緒につくれるので楽しくそうじができます。

割り箸やプラスチックのストローの使用を止めました。
ペットボトルのジュースを紙パックのジュースにかえ、水筒をできる限り使用しました。
プラスチックゴミがマイクロプラスチックになり、海の生き物を苦しめているドキュメンタリーを見てSDGsを考える様な時間を作りました。

・電気をこまめに消すことを目標としました。
・海にゴミを捨てない（キッチンの排水溝になるべく油分を流さないようにするetc）

年末年始で、沢山お菓子を頂く機会があったので、子どもに賞味順に食べるように話していきました。
食品ロスのことは、まだよくわかっていないようでしたが、好きなお菓子だったからか、「食べられなくなったらもったいないなり」と言っていたので、理解の第1歩にはなったようです。

割り箸やプラスチックのストローの使用を止めました。
ペットボトルのジュースを紙パックの変え、できるかぎり水筒を使用するようにしました。
プラスチックのゴミがマイクロプラスチックになり海の生き物を苦しめているドキュメンタリーを見て快適とかんじうました。

・すべての人に健康と福祉を
毎日の手洗いうがいなどで"自分が病気になることを防ぎ，ほかの人に移してしまうことを防ぐことの大切さを家族で話しあった。
・食品ロス
一緒に料理をし、食べ物の大切さを教え、盛りすけも自分でしてもらい、食べ残さないようにした。

幼稚園で収穫した立派な大根・葉もたくさんついていたので、捨てずによく洗って、ふりかけやナムルにして使い切りました。
娘も「自分で種をまいて、土のお布団をかぶせてあげたんだよ、引っ張る時に重くて先生と一緒に抜いたんだ！」と1本の大根から色んな事を思い出していました。大根も美味しくて葉っぱまで全て食べ切ることができて、良い思い出になりました。
貴重な経験ありがとうございました。

こうえんであそぶ
おかたづけをして、ものをたいせつにする
だいこんのはっぱもたべた
おおそうじをした。→目標11.住み続けられるまちづくりを。

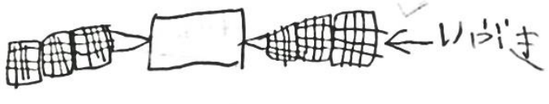
・リサイクルのためにプラゴミをしっかり分別した。
・エコバッグを持参する。



・食事はご飯をよそう時に子ども本人に食べれる量を確認してお皿によそい、残さず食べる。
まだ食べれる量を考えて、よそいすぎない。
・お出掛けの時は水筒を持っていく。
・原爆ドームを見に行き、平和について家族で話しを聞く。



ちきゅうをえがおに♡




おんしつこうかがスかんそくぎじゅつえいり

・出された食べ物は残さず食べる → 食べ物を捨てない・健康のためにも
・電気は付けっぱなしにせず、こまめに消す
・みんなで同じ部屋ですごし、余分な電気を使わない
・食べ物を腐らせたり、捨てないために食材を多めに買いすぎない
・道でゴミを見つけたら、拾って捨てる
など…